

## 中部運輸局総務部

令和4年10月14日発表

## 連絡先

中部運輸局 総務部 人事課

担当 奥田・武島

TEL 052-952-8003

## 令和4年度中部運輸局優良事業者等表彰について

中部運輸局では、各事業分野における安全対策、環境対策、福祉・バリアフリー対策・的確・健全な事業運営、人材確保・育成に貢献された事業者に対し、局長表彰を下記のとおり行いますので、お知らせいたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、式典の規模を縮小して、開催することとしております。

## 記

1. 受賞者	別添受賞者数一覧のとおり
内 訳	鉄道部門 6者
	索道部門 4者
	自動車運送部門 50者
	福祉・バリアフリー部門 1者
	整備・販売部門 123者
	人材確保・育成部門 1者
	合 計 185者

## 2. 表彰式

- ① 日 時 令和4年10月27日（木） 14:30～15:30
- ② 場 所 名古屋市中区三の丸二丁目2-1  
名古屋合同庁舎第一号館 11階共用大会議室

## 3. 式次第

- I 開式の辞
- II 表彰状授与
- III 局長式辞
- IV 閉式の辞

## 受 賞 者 数 一 覧 表

事業別	種 別	安全対策	福祉対策	地域交通の 活性化	観光振興	利 利 便 用 者 の	環 境 対 策	整備の的確		人 材 確 保	合 計
								指定工場	認証工場		
鉄 道 事 業		6									6
索 道 事 業		4									4
自 動 車 運 送 事 業	バ ス 事 業	1									1
	タ ク シ ー 事 業										0
	ト ラ ッ ク 事 業	49									49
整備・販売事業							62	45	16	1	124
そ の 他			1								1
合 計		60	1	0	0	0	62	45	16	1	185

## 安全対策

事業者名 愛知環状鉄道株式会社（愛知県岡崎市）

### 功績内容

旅客運送を行う公共交通機関である鉄道の責任事故が皆無（2年5ヶ月間）であること。

### 安全対策の取り組み例

- ・乗務員の訓練について、時間に制約のある現車訓練で、人の訓練を見る・聞くことを中心に実施していたが、他の鉄道事業者が行っている運転シミュレータを使用した訓練を見学し、その重要性と必要性を痛感。それをヒントに、体験型訓練シミュレータシステムを自社で構築。
- ・体験型訓練シミュレータシステム構築にあたり、社内の各部署から不要な資材を集めて加工することでリアルな運転台を作る事ができた。中でも運転台は、老朽化取替で発生する部品を使い、実際に運転する際に使用する装置により構成した。また、継続して訓練を重ねていき、過去の採点結果と比較することで乗務員自身が成長を実感できるようにした。
- ・当シミュレータで訓練を受けた異常事象が、実際に発生し、乗務員からは「訓練の効果から冷静に確実な対応をする事が出来た」との反応があった。  
また、訓練結果を詳細に点数化したことで、自分自身の中で「細かな気づき」が得られた乗務員も多く、事故防止に対する取組み意欲の向上にも繋がった。



<乗務員のシミュレータ訓練の様子>

## 福祉・バリアフリー対策

団体名 高山病弱児を守る会『あかりんぐ』（岐阜県飛騨市）

### 団体概要

飛騨三市一村の重度心身障がい児(者)の保護者により結成(2016年4月設立)

### 主な活動内容

- ・飛騨市内ユニバーサルトイレ整備の助言
- ・車椅子のお出かけに関する情報交換 等



<飛騨市おでかけバリアフリーマップ>

### 取組概要

- ・飛騨市内の子育て世代、高齢者等を対象に外出時のトイレに関して独自に調査を実施し、調査結果をもとにユニバーサルトイレ整備の必要性を飛騨市に伝え、市内にユニバーサルトイレが整備されるきっかけを作った。
- ・飛騨市内にある車いすで入店可能な店舗や観光スポットを団体独自に調査し、「飛騨市おでかけバリアフリーマップ」を作成。同マップは、ユニバーサルトイレの位置とともに、スロープ等ハード面を整備している飲食店のみならず、スタッフによる介助が得られる店舗情報等を掲載。



<調査風景>

## 人材確保

事業者名 大洋自動車工業株式会社（福井県敦賀市）

事業区分 自動車整備

### 取組概要

- ・少子化による新卒者の減少により採用が難しくなったため、地元に寄添う企業として地元新卒者の積極的な採用に向けた環境を作り上げるとともに、採用後も社員の成長を促すだけでなく家族にも安心してもらえる取組を実施。
- ・中高生のインターンシップを積極的に受け入れ、20年以上継続して実施。実施にあたっては、若手が主体となって本番さながらの指導を行っている。
- ・自動車整備士及び営業職の辛いイメージ払拭する「業務密着レポート」を自社で発信し、社会を支える自動車整備士の仕事の魅力を紹介している。
- ・社員誰もがリーダーとなって部門や職責にとらわれずに主体性をもって行動できるようなテーマを設け社員の成長を促している。就業は家族の支えがあって実現できるものとの考えのもと、仕事に励む姿を見てもらう「就業参観」を実施し家族が安心できる環境作りを実施。
- ・嶺南地区の先頭に立って同業者を取りまとめ、地域イベントを実施し自動車業界PRの中心的な役割を担っている。
- ・長年のインターンシップや自動車整備士の仕事の魅力を伝えること等の取組により、インターンシップに参加した生徒の採用につながっている。令和4年春は整備要員2名を含む計8名の地元新卒者を採用することができた。



<業務密着レポート>



<就業参観>